



2014年5月23日

選択的SGLT2阻害剤「アプルウェイ[®]錠 20mg」新発売

サノフィ株式会社(代表取締役社長:ジェズ・モールドディング、本社:東京都新宿区、以下「サノフィ」)は、本日、選択的SGLT2阻害剤「アプルウェイ[®]錠 20mg」(一般名:トホグリフロジン水和物、以下「アプルウェイ[®]」)を発売しましたのでお知らせいたします。本剤は、2型糖尿病治療剤として、本年3月24日に厚生労働省より製造販売承認を取得し、本日、薬価収載されました。

アプルウェイ[®]は、中外製薬株式会社(代表取締役会長 最高経営責任者:永山 治、本社:東京都中央区)が創製した選択的ナトリウム・グルコース共輸送体-2(sodium glucose co-transporter-2: SGLT2)阻害剤で、腎尿細管におけるグルコースの再吸収を阻害することにより、血液中の過剰なグルコースを尿中へ排出させ、血糖を低下させる薬剤です。国内で実施した2型糖尿病患者を対象とした第II/III相臨床試験において、血糖コントロールの指標であるHbA1c値の有意な低下が認められ、忍容性も確認されました¹。本剤はインスリンを介さない新しい作用機序を有し、HbA1c、空腹時および食後の高血糖を是正することに加え、低血糖のリスクが低く体重減少作用を有することが期待されています。

サノフィでは、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンのもと、糖尿病領域において、患者さんが健康な人と同様の健やかな生活を送れるよう、今後も疾患や治療に関する情報提供活動を積極的に行ってまいります。

【アプルウェイ[®]製品写真】



以上

¹ Kaku K, et al.: Cardiovasc Diabetol. 2014[doi:10.1186/1475-2840-13-65]

サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー
www.sanofi.co.jp



【アプルウェイ®製品概要】

販売名	アプルウェイ®錠 20mg
一般名	トホグリフロジン水和物
効能又は効果	2型糖尿病
用法及び用量	通常、成人にはトホグリフロジンとして 20 mg を 1 日 1 回朝食前又は朝食後に経口投与する。
国内製造販売承認取得日	2014 年 3 月 24 日
薬価	アプルウェイ®錠 20mg 205.50 円
薬価収載日	2014 年 5 月 23 日
発売日	2014 年 5 月 23 日

サノフィの糖尿病領域の取り組みについて

サノフィは、患者さんの個々の病態に沿った革新的かつ総合的なソリューションを提供することによって、患者さんが糖尿病の複雑な問題を管理できるよう支援しています。糖尿病患者さんの声に耳を傾け、対話することによって得られた貴重な見解をもとにパートナーシップを構築し、糖尿病患者さんの多様な病態に応じた治療提案や糖尿病診療における総合的な情報提供を行っています。サノフィは 1 型糖尿病および 2 型糖尿病の治療薬として注射剤と経口剤の両剤を販売しています。

サノフィについて

サノフィは、グローバル事業を統合的に展開するヘルスケアリーダーとして、患者さんのニーズにフォーカスした医療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。サノフィは、ヘルスケア分野において 7 つの成長基盤を中核としています。それは糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、および新生ジェンザイムです。サノフィはパリ(EURONEXT:SAN)およびニューヨーク(NYSE:SNY)に上場しています。日本においては、約 2,700 人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケア リーダーになる」をビジョンに、医薬品の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。